



World Vision

この子を救う。未来を救う。



フィリピン共和国 レイテ地域開発プログラムのご紹介 (PHL-196206)

チャイルド・スポンサーシップは、1人の子どもを対象にしたお金や物の提供ではありません。支援地域の人々が子どもの健やかな成長のために必要な環境を整えられるよう、チャイルドが住む地域を支援するプログラムです。チャイルドが住む地域と、現地でワールド・ビジョンが実施しているプログラムについてご紹介します。

地域の課題



2013年の台風で壊滅的な被害を受けた支援地域



台風により屋根が破損した小学校の校舎



貧困

- 日々の食料にも事欠く貧困世帯が多い



頻発する自然災害

- 度重なる台風による甚大な被害



保健衛生・栄養

- 保護者の知識不足により多くの子どもが栄養不良



教育と、子どもの保護

- 貧困が原因で小学生の約33%、中学生の約51%が学校に通っていない

国情報

フィリピン共和国

東南アジアに位置する島国で、約7,100の島々からなっています。国土は日本の約8割で、東ティモールを除けば、東南アジアで唯一のカトリック教国です。公用語はフィリピン語（タガログ語）と英語ですが、ほかにも180以上の言語が使われています。主な民族はマレー系で、ほかにも中国系、スペイン系およびこれらの混血や少数民族がいます。雨期は8月～1月です。教育制度は、就学前教育（3年）、初等教育（6年）、中等教育（6年）、高等教育で、義務教育は就学前教育の1年間、初等教育の6年間と中等教育の6年間です。

● 首都：マニラ

レイテ地域開発プログラム

地域情報

レイテ 地域開発プログラム

支援期間：2009年～2025年

*支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

首都マニラから南東へ約580km、レイテ島の州都タクロバン市から車で北に約40分の場所にて、プログラムを実施しています。タクロバン市はフィリピンの中でも経済発展の著しい都市ですが、市の人口の10%近くの人々が貧困ライン以下の生活をしており、貧困世帯の多くは支援地域である北部の村々に住んでいます。住民は主に農業と漁業に従事していますが、急速な都市化や周辺の町からの人口流入により、農地や漁場が狭くなり、生活はさらに厳しくなっています。支援地域の主な民族はワライワライ族で、ワライワライ語が使用されています。

地域の課題



貧困

住民は主に農業や漁業で生計を立てていますが、農地や漁場が狭く、灌がい設備が未整備で、農業や漁業の知識も不足しています。このため、収穫量・漁獲量は少なく、多くの住民が日々の必要を満たすことすら難しい貧困状態に置かれています。



頻発する 自然災害

フィリピンは自然災害の被害を最も受けやすい国の1つで、近年の気候変動によってその被害はさらに増しつつあります。支援地域も、2013年11月に発生した超大型台風により、甚大な被害を受けました。災害に強い地域づくりが課題となっています。



保健衛生・ 栄養

保健医療施設が不足しており、スタッフの知識・技術も十分ではありません。このため、母親たちが十分に子どもをケアすることができず、栄養不良の子どもが大勢います。また、井戸や給水システムが未整備なため、安全な水を利用することができない世帯が数多く存在します。



教育と、 子どもの保護

子どもの数に対して学校や教室の数が不足しているため、特に遠隔地では交通費をまかなえず、学校に通えない子どももいます。子どもたちに対する暴力（虐待、育児放棄、人身取引など）も問題となっています。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- グループで貯金し、必要に応じてメンバーに低利で融資する貯蓄・融資組合の活動支援
- 農業や家畜飼育に関する技術研修



住民の収入が向上し、貧困状態から抜け出せるよう支援します

- 地域の行政機関や住民への災害対策研修
- 災害時の子どもたちの保護についての研修



応急手当や災害時に備えについて伝え、被害を最小限にするための取り組みを行います

- 子どもの栄養状態を改善するため、家庭菜園での野菜栽培を支援
- 手洗いなどの衛生習慣に関する啓発
- 給水設備と水管理委員会の設置支援



子どもたちが健康に成長できるよう必要な支援を行います

- 幼稚園や学校の校舎の改修支援
- 学用品や教材の提供
- 教師への子どもの保護に関する研修



子どもたちが継続的に質の高い教育を受けられるよう支援します

支援はチャイルドの生活を変える力となります



アンジェリートくん（右端）の両親は、以前はココナッツを栽培していましたが、2013年の台風で収入源だったココヤシの木が倒れてしまいました。現在父親は大工として働いていますが、収入は少なく、厳しい生活が続いています。「台風が村を直撃し、両親が大変苦労したのを見てきました。勉強を頑張って、将来家族を助けられるようになりたいです」と語るアンジェリートくん。ワールド・ビジョンの災害対策の訓練で学んだことを生かし、2014年の台風の時には家族と避難所に逃げ、被害を免れることができました。

ワールド・ビジョンは、アンジェリートくんのような子どもたちが教育を受け、災害から守られて健康に成長できるように、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報をご覧いただけます。

ホームページトップの「**支援者の皆さまへ**」に進み、「**アカウント作成**」のボタンから、手続きをしていただけます。申請後、5営業日以降、情報をご確認いただけます。

また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。



公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

 **FACEBOOK**
@worldvisionjapan

 **Instagram**
@worldvisionjapan

 **Twitter**
@WorldVisionJPN